

オンライン
開催

自社技術を活かした 新製品・新事業創出 ワークショップ

大企業等の開放特許をヒントに
新製品・新サービスを生み出す



対象者

新規事業に取り組みたい経営者の方
新商品開発における責任者の方

大企業等の特許技術を活用した中小企業の製品開発を応援します。中小企業の皆さまの新製品開発や新規事業展開に、活用範囲の広い開放特許(シーズ)をご紹介しながら、開放特許を活用した製品開発のプロセスを体験していただきます。

『開放特許』とは

自社で所有している特許のうち、他社へのライセンスが可能な特許のこと。ライセンスを受けることで製品開発にかかる時間や費用を大幅に抑えられ、製品化後は特許権者の信用やブランド力を活用し、販路開拓に繋げられるメリットもあります。

開催概要

日時

令和2年 **9月10日(木)** 13:00~17:00

場所

Zoomによるオンライン開催

★ご自宅・職場から気軽にご参加いただけます。

定員

30名

参加費

無料

※事前申込制

スケジュール

- 13:00~13:40 開放特許の活用とクラウドファンディングによる新製品リリース 講師:富澤 正
- 13:45~14:00 開放特許活用事例紹介
- 14:05~14:55 開放特許紹介(3社)
- 15:00~16:30 アイデア発想ワークショップ 講師:河尻 光晴
15:00~17:00 個別相談(要事前予約)

講師紹介



富澤 正
(とみざわ ただし)

知的財産を活かした
知財ミックスの専門家。

コスモス国際特許商標事務所パートナー弁理士
PATRADE株式会社代表取締役社長
名古屋工業大学非常勤講師



河尻 光晴
(かわしり みつはる)

イラストを使った思考
整理法の専門家。

株式会社プレス・トーク
アートディレクター/イラスト思考講師

お申し込みはWEBから

<https://www.event-form.jp/event/10282/toyotakaihou>



ワークショップで紹介する開放特許について

2社の開放特許と、COVID-19と戦う知財宣言の特許

パナソニック株式会社

富士通株式会社



知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言では、新型コロナ対策の技術を開発する企業や研究機関に対し、特許などの知的財産を無償開放することを表明しています。特許件数は30万件を超える特許が使用可能になっています。

今回は、「COVID対策支援宣言書」に賛同する国内外の企業からよりすぐりの特許をピックアップして紹介します。

※それぞれの宣言が権利行使を行わない知的財産の範囲や制限事項については、「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」ホームページの「宣言者」ページから個別にご確認ください。宣言の対象に一部除外などを設けている宣言者もありますので、ご注意ください。

<https://www.gckyoto.com/covid19>

COVID対策支援宣言

検索



マッチング事例紹介

許諾権者

国立大学法人富山大学



実施権者

株式会社協豊製作所(トヨタ町)



《特許》
「背負子」

人を乗せることが簡単にでき、背負い中に休憩ができる背負子。(令和元年度事業)

許諾権者

豊田市内の個人発明家



実施権者

有限会社広瀬重光刃物店(足助町)

《実用新案》
「食鶏ささみ肉筋取り具」



鶏のささみ肉を美味しく食べるために必要な筋取りが手早くできる包丁をクラウドファンディングにて商品化を実現しました。(平成30年度事業)

許諾権者

大手企業の抗菌技術



実施権者

佐野工業株式会社

《実用新案》
「トッテカワッテ」



自社の革製品の縫製技術を活かした新型コロナウイルス対策グッズを開発しました。衛生面問題を解決する開放特許とのマッチングに挑戦しています。

現在進行中!!



お申し込みはWEBから

<https://www.event-form.jp/event/10282/toyotakaihou>



豊田市ものづくり
創造拠点

SENTAN



豊田市役所

産業部 次世代産業課

☎0565-47-1250

Mail: monozukuri-sozo@city.toyota.aichi.jp

お問い合わせ



コスモス国際
特許商標事務所

COSMOS INTERNATIONAL PATENT TRADEMARK OFFICE

特許業務法人

コスモス国際特許商標事務所

☎052-218-7161 (担当:高澤 正)

Mail: contact@cosmos-patent.com